



残雪の駒も見つめる  
金のいぶき—



## 未 来のわくやっ子応援給付金

出産や新生児の育児に不安を感じている妊産婦の皆さんに、給付金を支給します。



《支給額》 対象者1人当たり3万円

《交付対象者》

①申請日現在、涌谷町住民基本台帳に記載されている人 ②現に妊娠中、または出産日が令和2年4月28日以降の人 ③令和2年7月31日までに母子手帳を交付された人 ④令和3年4月1日までに出産、または出産予定の人(対象者には申請書を送付)

《問い合わせ先》

子育て支援室 ☎43-5111(内線517)

## 肥 育牛生産農家事業継続奨励金

1kg当たりの平均価格が前年同月から15%以上値下がりした肥育牛を販売した生産者に、新型コロナウイルス感染症収束後に備え、事業規模の維持・拡大する生産者の事業継続を支援します。



《支給額》 出荷頭数に応じて奨励金を交付

《事業期間》 令和2年4月から令和2年10月まで

《交付対象者》 涌谷町内の肥育牛生産農家

《問い合わせ先》 農林振興課 ☎25-8511

## 感 染症対策農畜産業支援資金 利子補給事業

農畜産物の生産や出荷活動に支障をきたす農業者などが営農継続できるよう、資金を融資する農業協同組合に対して利子補給金を交付します。

《問い合わせ先》 農林振興課 ☎25-8511

## 水 道料金の基本料金の 半額を減免します



《支給額》 水道使用者(一般家庭・事業者)の上水道基本料金を4ヵ月間、半額を減免します。手続きは不要です。

《減免対象者》 涌谷町水道の利用者

《問い合わせ先》 上下水道課 ☎43-2131

## 中 小企業振興資金 貸付保証料補給事業

涌谷町中小企業振興資金貸付要綱に基づく融資に対して、町が融資にかかる保証料の全額を補助します。

《問い合わせ先》 まちづくり推進課 ☎43-2119

## 中 小企業振興資金 貸付利子補給事業

涌谷町中小企業振興資金貸付要綱に基づく融資に対して、支払った年利のうち年利1.0%(令和3年4月以降0.5%)相当額の利子を補助します。

《問い合わせ先》 まちづくり推進課 ☎43-2119

## ス クールバスを増便します

スクールバス内の密集・密接を避けるため、スクールバスを増便します。



《問い合わせ先》 教育総務課 ☎43-2140

紙面に掲載されていること以外で、ご不明なことがあれば、新型コロナウイルス感染症対策室(☎25-3630)にお問い合わせください。

# 新型コロナウイルス感染症にかかわる 涌谷町の支援策

## 涌谷町新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(休業協力金)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、宮城県の休業要請や協力依頼に応じて、令和2年4月25日から5月6日までの間、施設の使用停止や営業時間の短縮に全面的に協力された事業者(大企業は除く)に対し、協力金30万円を支給します。

涌谷町では宮城県の資料を基に、該当すると思われる町内事業者には既に申請書類などを送付しています。協力金の対象事業者であるにもかかわらず、申請書類などがまだ届いていない場合は、お手数ですが、まちづくり推進課(☎43-2119)までご連絡をお願いします。

休業要請や協力依頼を行った施設の具体例は、宮城県のホームページをご覧ください。

《支給額》 1事業者当たり30万円

《申請書類》

- ①協力金交付申請書兼請求書 ②営業許可証のコピー、または営業実態が確認できる書類のコピー
- ③協力要請期間における休業が確認できる書類のコピー ④誓約書 ⑤振込先通帳のコピー ⑥本人確認書類のコピー など

《受付期間》

郵送で次の期間中に申請してください。

なお、感染拡大防止の観点から、役場に来庁して申請することはお控えください。

令和2年5月18日(月)～令和2年8月17日(月)

## わくや事業者継続支援金

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている中小事業者が事業を継続できるよう支援します。

《支給額》 1事業者当たり10万円

《交付対象者》

- ①持続化給付金と休業協力金の対象とならない町内に事業所をおく大企業を除く事業者
- ②令和2年1月以降ひと月あたりの売上が前年同月比で20%以上減少
- ③今後も事業を継続する意思のある事業者  
6月1日にホームページに申請方法を掲載しますので、ご覧ください。

《問い合わせ先》

まちづくり推進課 ☎43-2119

## 割増商品券(3割増)を発行します

新型コロナウイルス感染症により落ち込んでい  
る消費を喚起し、経済の活性化につなげます。

販売方法や購入制限については、改めてお知らせします。

《販売価格》 1セット1万円(1万3千円分の商品券として使用できます)

《販売数量》 1万セット

《販売時期》 令和2年9月(予定)

《問い合わせ先》

まちづくり推進課 ☎43-2119





# 募集要項

採用試験の受験希望者は、下記の募集要項をご確認いただき、お申し込みください。

## 【職種・職務内容・受験資格】

上 級	行政職
職務内容	行政事務
資格年齢	平成2年4月2日～平成11年4月1日に生まれた人。

中 級	幼稚園教諭・保育士
職務内容	職種に応じた技術的・専門的業務
資格年齢	平成2年4月2日～平成13年4月1日に生まれた人。幼稚園教諭免許および保育士資格の両方を有する人、または令和3年3月31日までに取得見込みの人。

次の事項に該当する人は受験できません。

- ①日本の国籍を有しない人
- ②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人
- ③涌谷町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ④日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

**【採用予定人員】** いずれも若干名

## 【試験方法】

試験は第1次試験、第2次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者に対してのみ行います。

第1次	試験方法
教 養 試 験 (2時間)	社会、人文および自然に関する一般知識ならびに文章理解、判断推理、数的推理および資料解釈に関する一般知能について5肢択一式による筆記試験
性格特性検査 (20分)	職務遂行に必要な適性について検査
第2次	試験方法
作 文 試 験 (1時間)	文章による表現力、内容、構成などの能力について作文による筆記試験
人 物 試 験	個別面接により主として人物についての試験
身 体 検 査	健康診断書に基づく審査
資 格 調 査	受験資格などについて調査

## 【試験の日時および場所】

試験	日 時	場 所
第1次	令和2年7月12日(日) 受付9時 試験10時～	涌谷町役場本庁舎 2階大会議室
第2次	9月上旬～中旬頃を予定	第1次試験合格者に通知

## 【給与】

区分	給料月額	その他の手当
上級	182,200円	扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当などあり。
中級	163,100円	

## 【合格者の発表】

第1次試験合格者の発表は8月14日(金)に、最終合格者の発表は9月18日(金)に、役場前掲示場に掲示するほか、合格者に通知します。発表日は、前後する場合があります。

## 【合格から採用までの手続】

合格者は、任用候補者名簿に登録され、そのうちから採用者が決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください。

なお、採用は「令和3年4月1日」の予定です。

## 【受験申込書の請求】

申込書は涌谷町役場総務課に請求してください。郵便請求の場合は、封筒の表に「職員採用統一試験受験申込書請求(職種を記載)」と朱書きし、120円切手を貼った返信用封筒(角形3号)を同封してください。

## 【申込方法】

申込書1部を提出してください。受験料は不要です。なお、郵便申込の場合は、宛先を明記し84円切手を貼った返信用封筒を同封してください。

## 【申込受付期間】

5月15日(金)～6月12日(金)

受付は平日の17時まで、郵便の場合は6月12日(金)までに必着したものに限り受け付けます。

## 【その他】

申込を受理された受験申込者には、受験票を交付します。その他、災害などにより試験開始時刻を変更したり中止する場合には、涌谷町のホームページでお知らせします。

**【問い合わせ先】** 涌谷町役場総務課総務班

☎43-2111



# BEYOND

## 越えていこうー

想定外が当たり前になってしまうこの世の中。  
今の逆境を乗り越え、涌谷町の未来を  
ともに築き上げていく仲間を募集します。

令和3年春採用

## 涌谷町役場 職員募集

涌谷町では、令和3年4月から新規採用となる職員を募集します。

募集する職種は、「行政職」と「幼稚園教諭・保育士」で、それぞれ若干名を採用します。採用試験の受験希望者は、募集要項を確認し、お申し込みください。







## 多年にわたる民生委員児童委員の功績により 本郷千加子さんに厚生労働大臣表彰

本郷千加子さんが、令和2年1月に多年にわたる民生委員児童委員としての功績がたたえられ、厚生労働大臣から表彰されました。

本郷さんは、民生委員児童委員として平成6年11月に就任して以来、涌谷町民生委員児童委員協議会理事や副会長を務められ、25年の永きにわたって地域福祉の発展に尽力されてきました。

このたびの受賞、誠にありがとうございました。



## 収量増加を目指して5年目スタート 金のいぶきのブランド化を今年も推進

5月の大型連休から中旬にかけて、涌谷町内の田植えが本格化する中、今年も、涌谷町産ブランド米「金のいぶき」の栽培がスタートしました。

今年は、12軒の生産者が、14町歩の面積に作付けしています。栽培マニュアルも確立されてきたことから、昨年は、収量が多い生産者で1反あたり約10俵を、生産者を平均して1反あたり7.8俵を収穫。ブランド化が始まって5年目の今年は、さらなる収量の増加が期待されます。



## 昨年に続いて2年目の栽培 籠岳白山小学校で金のいぶきを田植え

5月11日(月)に、籠岳白山小学校の学習田に涌谷町産ブランド米「金のいぶき」の苗が植えられました。

例年は、5年生が手植えしていますが、新型コロナウイルス感染症の影響で休校となっていることから、5年生担任の板垣教諭が、「金のいぶき生産者」の土生木勝洋さんの協力を得て、田植え機で植え付けていきました。「本来であれば、子どもたちと一緒に田植えをしたかった。秋には今度こそ一緒に収穫したい」と秋の稲刈りに思いをはせます。



## 疫病退散を祈願して 八雲神社のかっぱさまにマスクを着用

4月27日(月)に、Aコープ涌谷店の交差点にあるかっぱの石像に、新町振興会でマスクがつけられました。

八雲神社は、疫病や水難を逃れるために初物のきゅうりを神社に供えた後、かっぱの好物のきゅうりを川に流したことから「かっぱさま」と言われています。その言い伝えに基づき、新町振興会が新型コロナウイルス感染症拡大防止を祈願し、かっぱさまへのマスクの設置と「疫病退散・家内安全」と書かれたのぼりを商店街に掲げています。



## 青パイパイヤのお茶や漬け物など 涌谷町産の青パイパイヤで六次化新商品

涌谷町で菊などの花きを生産する佐藤園芸さんが、自社で栽培した青パイパイヤを使ったお茶や漬け物の六次化新商品を開発しました。

青パイパイヤ茶は、葉を粉末にした抹茶タイプとティーバッグタイプの2種類あり、その他に、青パイパイヤの実をしょうゆ漬けや味噌漬けにした漬け物、青パイパイヤ味噌を商品化しました。各商品は、イオンスーパーセンター涌谷店の産直コーナーなどで販売されています。



## 新型コロナウイルスで落ち込む地域の経済を支援 涌谷町でもSTAY HOME企画

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため営業自粛を余儀なくされ、行き場がなくなってしまった地域の農産品や売上が下がってしまった小売店を支援するための企画が展開されていました。

一般社団法人涌谷まちづくり推進機構では、涌谷町のわくや産直センター黄金の郷の野菜と女川町の魚を、両町の住民宅に配達する「おながわくや宅配便」を開始しました。「注文するお客さまは、ご年配のご家庭が多く、女川町では新鮮な野菜を、涌谷町では魚が喜ばれています」と元地域おこし協力隊の湯浅輝樹さんは話します。今後は、販売促進・地域間交流に加えて、両町の買い物弱者のための事業として継続を検討しています。

また、元地域おこし協力隊の丹治奈緒子さんと涌谷町の生産者や販売店の有志の皆さんも、外出自粛要請に伴い低迷する消費を盛り上げようと「お家で楽しく、元気になる食事を応援」を合言葉に連携。外出自粛を機に、限定の食の企画を提供することで、家にいても楽しめる地元のおいしいものを改めて知ってもらいつつ、外出自粛要請解除後の消費活動へとつなげていくことを狙い、家庭のさまざまな食のライフスタイルに合わせた地場の食材セット商品が提供されました。

### 遠藤稔雄町長コラム

## 田んぼの早苗に想う

田植えが終わり、田んぼは日に日に緑を深め、コロナウイルスの脅威を知らぬ気に早苗は育っている。農家の皆さまが頑張っておられるからだ。

店には相変わらずマスクがない。並べてもすぐ売り切れてしまうのだろう。日本の食料自給率は39%以下と言われており、外国からの輸入に頼っている。もし輸入が途絶えたら、マスクどころの騒ぎではないだろう。農家の皆様に素直に感謝したい。

### 《遠藤稔雄町長の公務(4月16日～5月15日)》

- 5月1日(金) 議会定例会5月会議(議場)
- 5月1日(金) 大崎地域行政事務組合第2回組合会議(大崎市)